

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
広島商業	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1
矢掛	0	0	0	0	0	0	0	0	2×	2×

矢：花岡、小川 — 小池、真砂

文責：松森 李紀（普通科探究コース）

矢掛高校の先発は、2年生右腕の花岡（木之子中）。

- 1 回表、広島商業高校の攻撃。花岡の好投により、三者凡退で抑える。
- 1 回裏、矢掛高校の攻撃。二死から赤木（小北中）が中前打を打ち出塁するも、後続が続かない。
- 2 回表、広島商業高校の攻撃。一死から四球を与えてしまい出塁を許す。さらに二死から左前打を放たれ二死一・三塁とされるも、次打者を飛球に抑え、この回無失点。
- 2 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の池田（総社西中）が中前打を打ち出塁するも、盗塁死でこの回無得点。
- 3 回表、広島商業高校の攻撃。先頭打者に四球を与え、犠打と進塁打で進塁されるも後続を抑える。
- 3 回裏、矢掛高校の攻撃。一死から上山（木之子中）が内野安打で出塁するも、チャンスを活かせず無得点。
- 4 回表、広島商業高校の攻撃。一死から中前打を放たれ、犠打で塁を進められるも、投飛で抑える。
- 5 回表、広島商業高校の攻撃。先頭打者に四球を与えるが、盗塁を刺す。二死から右前打を放たれ出塁を許す。さらに次打者の放った中前打が悪送球を誘い、痛恨の1点を献上する。さらに、盗塁を決められ、ピンチを背負うが、最後は三振を奪いピンチを脱する。
- 6 回表、広島商業高校の攻撃。先頭打者に死球を与えてしまうも、捕手：小池が盗塁を刺し、花岡を盛り立てる。二死から四球を与えるが、最後は三振で抑え、この回を無失点で終える。
- 7 回表、広島商業高校の攻撃。先頭打者にまたしても四球を与えてしまい、盗塁も許す。さらに次打者の打球が悪送球となり、一死一・三塁とされるも、後続を抑え、無失点。
- 7 回裏、矢掛高校の攻撃。二死から池田が死球で出塁し、三イニングぶりの走者を送る。盗塁でチャンスを作るが、後続が続かず、無得点。
- 8 回表、広島商業高校の攻撃。ここで矢掛高校投手の変更。小川（真備中）がマウンドへ。小川の好投により、三者凡退で抑える。
- 9 回表、広島商業高校の攻撃。一死から連続死球を与えるが、後続を抑え、一点差のまま、最後の攻撃へ。
- 9 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の佐藤武蔵（木之子中）が四球で出塁し、一死から赤木も四球で出塁。このチャンスに打席に入った小川が痛烈な右前打を打ち、二塁走者が生還し、同点とする。さらに重盗を決め、一死二・三塁から、佐藤孝太（木之子中）が左前打を打ち、逆転サヨナラ勝利で試合終了。

矢掛高校は広島商業高校に1-2で勝利した。今回の試合では、四死球を与えてしまうことが多く、点を許す場面もあり、一時は不安だったが、最終回での粘り強い攻撃により逆転することができた。しかしそれまではなかなか打てず、ゴロや飛球で抑えられるばかりだったので、ここぞというときに打てるようになってほしい。また、途中で失策も見られたので、安定した守備をすることも大事だが、落ち着いて気を緩めずにプレーすることも心掛けていけたら良いと思う。やはり課題はバッティングの強化だと思うので、勝利につながるバッティングができるように、練習に工夫をして、勝ち進んでいくところを見せてほしい。

## 今シーズンの勝敗

7 勝 1 敗 2 分